

奨学金および学費支援

本校では学費の負担軽減を図るため、様々なサポートをご案内・準備しています

学費補助特待生制度

学びの意欲が高い学生を積極的に支援するHOSEN独自の制度

社会福祉法人が設立した本校の建学精神に基づき、成績優秀な学生を経済的に支援するための制度です。AO入試前期日程受験者を対象に、入学試験時の成績が上位の方の1年次後期学費を減免することで、学生の経済的負担を軽減し、学習環境を整える支援を行います。

対象となる方	AO入試前期日程受験者の内、成績上位で合格した者（約10%かつ、入試で8割以上の得点での合格）
給付内容	1年次後期授業料を10万円減免

教育訓練給付金制度（2020年度実績）

【専門実践教育訓練給付金制度】

HOSENの総合こども学科は、厚生労働大臣指定講座です！

対象となる方	一定の条件を満たす雇用保険の一般被保険者（在職者）、または雇用保険の被保険者であった（原則1年以内の離職者）期間が2年以上であること等
給付額	資格を取得して就職すると、2年間合計で最大112万円が支給されます
手続	各自で最寄のハローワークで2月末日までに手続きを行って下さい

国の教育ローン（日本政策金融公庫）（2020年度実績）

「国の教育ローン」は政府系金融機関である日本政策金融公庫が取り扱っている長期・固定金利で利用できる教育ローンです。

☆教育一般貸付

- ・学校への納付金に限らず、住居費・教材費等広い範囲で使用できます。
- ・学生1名につき350万円以内の融資が受けられます。（一定の要件に該当する場合は450万円以内）
- ・返済期間は15年以内です（母子・父子家庭、交通遺児家庭または世帯年収200万円（所得132万円）以内の方、子ども3人以上の世帯かつ世帯年収500万円（所得356万円）以内の方は、18年以内）。
- ・日本学生支援機構の奨学金と併用も可能です。

●ご利用いただける方

融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、世帯の年間収入（所得）が次表の金額以内の方

お子さまの人数（注）	世帯の年間収入（所得）の上限額	右の【要件】に1つでも該当する方
1人	790万円（600万円）…Ⅰ	990万円（790万円）…Ⅲ
2人	890万円（690万円）…Ⅱ	
3人	990万円（790万円）	
4人	1,090万円（890万円）	
5人	1,190万円（990万円）	

（注1）「お子さまの人数」とは、お申じいただく方の世帯で扶養しているお子さまの人数をいいます。年齢、就学の有無を問いません。

（注2）「6人以上」の場合は、教育ローンコールセンターへお問い合わせ下さい。

▶【要件】（上記Ⅲに該当する方のみ、右の1～9のいずれかひとつに該当することをご確認下さい）

「お勤め（営業）の年数」や「お住まいの年数」に関する要件

1. 勤続（営業）年数が3年未満
2. 居住年数が1年未満

「自宅外通学（予定）」や「単身赴任」に該当する方

3. 世帯のいずれかの方が自宅外通学（予定）者
4. 借入申込人またはその配偶者が単身赴任

資金使途に関する要件

5. 今回のご融資が海外留学資金

「お借入の負担」や「介護費の負担」に関する要件

6. 借入申込人の年収（所得）に占める借入金返済の負担率が30%超
7. ご親族などに要介護（要支援）認定を受けている方がおり、その介護に関する費用を負担

災害特例措置

8. 大規模な災害により被災された方

新型コロナウイルス感染症の影響を受けた方

9. 新型コロナウイルス感染症の影響を受けて世帯の収入または所得が減少した方

※世帯年収（所得）には、世帯主のほか、配偶者等の収入（所得）も含まれます。上限額の緩和によりお申込み可能となる場合、追加の書類をご提出していただく必要があります。詳しくはお申込みに必要な書類を下記ホームページでご確認下さい。

最新の詳細については

<https://www.jfc.go.jp/n/finance/ippan/joken.html> をご覧ください。

日本学生支援機構奨学金（2020年度実績）

最新の奨学金詳細については <https://www.jasso.go.jp/shogakukin/seido/type/> をご覧ください。

申込時期

- 予約採用……………専門学校等へ進学する前に高等学校等の窓口で申し込みます
 （※進学先が未定でも申込ができます）
 在学採用……………専門学校等へ進学後に専門学校等の窓口で申し込みます

種類・内容

1. 貸与奨学金

(1) 第一種奨学金（無利息）

経済的に就学が難しいと認められ、貸与基準（学力・家計・人物）を満たす学生本人に貸与されます。

月額の 種類	短期大学・専修学校（専門課程）			
	国公立		私立	
	自宅	自宅外	自宅	自宅外
最高月額	45,000円	51,000円	53,000円	60,000円
最高月額 以外の月額		40,000円	40,000円	50,000円
	30,000円	30,000円	30,000円	40,000円
	20,000円	20,000円	20,000円	30,000円

(2) 第二種奨学金（利息付）

経済的に就学が難しいと認められ、貸与基準（学力・家計・人物）を満たす学生本人に貸与されます。
 貸与基準は第一種奨学金より緩やかです。

下記のとおり2万円から12万円までの1万円刻みの金額の中から選択できます。

大学・短期大学・専修学校（専門課程）					
20,000円	30,000円	40,000円	50,000円	60,000円	70,000円
80,000円	90,000円	100,000円	110,000円	120,000円	

(3) 入学時特別増額貸与奨学金（利息付）

入学時の諸費用負担を補うことを目的として、初回の奨学金振込時に増額して貸与するもので、下記のとおり10万円から50万円までの10万円刻みの金額の中から選択できます。世帯収入が日本学生支援機構が定める基準以下の家庭、または日本政策金融公庫の「国の教育ローン」の融資を受けられなかった家庭の学生が対象です。入学前の貸与ではありませんので、ご注意ください。

大学・短期大学・専修学校（専門課程）				
100,000円	200,000円	300,000円	400,000円	500,000円

2. 給付型奨学金

経済的理由で大学・専門学校への進学をあきらめないよう、2020年4月に進学・進級する学生から、給付奨学金の対象者が広がりました。世帯収入の基準を満たしていれば、成績だけで判断せず、しっかりとした「学ぶ意欲」があれば支援を受けることができます。また、給付型奨学金の対象となれば、大学・専修学校等の授業料・入学料も免除又は減額されます。[本校は高等教育の修学支援新制度の対象校です] ※P12参照

都道府県保育士修学資金貸付制度

保育士の資格を取得するため、修学(2年以内)に必要な費用を貸付けます。

●貸付限度額 2年間で160万円

- ・学費月額 5万円以内
- ・入学準備金・就職準備金 20万円以内（各1回限り）
- ※生活費加算もあり(対象者のみ)

●返還免除の条件

保育士養成施設を卒業し、保育士として登録した後、該当の都道府県内の保育所等で児童の保護等の業務に断続して5年間従事すれば返還免除となります。

社会福祉法人大阪水上隣保館奨学金返済支援制度

大阪水上隣保館が認める各種奨学金の利用対象者

●2年間合計で 最大50万円支給

※支給は在学中ではありません

日本学生支援機構等の奨学金を利用して大阪保育福祉専門学校を卒業し、大阪水上隣保館が運営する事業所に3年以上従事した場合は返還不要となります。

一般財団法人飯田財団奨学金

本校の第1学年に在籍している、学業成績優秀者や学資の支弁が困難な者で、人物が優秀で、かつ健康である者のうち、本校規定に該当する学生2名が対象

●毎月4万円が2年間支給されます

本財団の奨学金は、給付型奨学金であり返済義務はありません。
※こども福祉コース、こどもプロコースの3年目は、継続審査を前提に支給されます

文部科学省 高等教育の修学支援新制度の対象校です

高校3年生はもちろん、高校を卒業している人でも大丈夫!

●学ぶ意欲を応援するために、国から2つの支援が受けられます

①授業料等の減免（授業料と入学金を免除または減額）

授業料 上限 約59万円/年

入学金 上限 約16万円/年

②給付型奨学金（返還不要の奨学金）

自宅通学の場合 約46万円/年

自宅外通学の場合 約91万円/年